



句集
西の峰

北嶋美都里

夕立の過ぎ行くまでは
広隆寺

雪しまく城崎駅に
小ざぶとん

菠^は稜^う草^{れん}
草^{さう}
赤
茎
揃
へ
置
か
れ
あ
り

切
れ
端
の
縄
散
ら
か
る
や
冬
構

若芝のかかどにつきし湿りかな

貝殻にシヤボン置きけり山笑ふ

突風を追ひかけて行く木の葉かな

煙すぐ風の形なり雲の峰

流れゆく泡の影に蜷動く

かまぶろの筵に汗の形かな

ゆつくりと猫が手を出すしやぼん玉

亀の子や浄瑠璃寺は鼻の先

開け放ち出て行くとんぼみてゐたり

鹿の子の踏んばつてをる眼かな

子が触れて親もふれゆく雪柳

どくだみを抱へし母と橋渡る

遊ぶ子の蟬鳴く幹をたたきをり

面影の残る館に月蒼し

主なき下駄揃へあり秋彼岸

谷川に散りて桜は渦になる

星月夜ピエロが通る無人駅

二ヶ月や川渡りくる狐雨

一枚を羽織つて
みたり雪女

八月や続いて
通る雲の影

刈田から刈田へ移る山の影

盛土に影のありける枯野かな

炎 天 や 肩 の 力 を 抜 け と い ふ

闇 に 踏 む 地 の で こ ぼ こ や 雁 の 声

囀
の
飛
び
交
ふ
中
の
眼
か
な

産
土
の
盛
ん
な
り
け
る
楠
若
葉

その時の話もつぱら空也の忌

著者略歴

北嶋美都里（きたじま みとり）

昭和3年7月31日 和歌山県に生まれる

平成4年 岡井省二主宰「槐」に入会

平成9年 「槐」同人

平成13年 岡井省二先生逝去

高橋将夫「槐」主宰に師事

現住所 〒570-0098 守口市新橋寺町4-8

にし みね
句集 西の峰

2004年1月10日 発行

定 価：本体2800円（税別）

著 者 北嶋美都里

発行者 本阿弥秀雄

発行所 本阿弥書店

東京都千代田区猿楽町2-1-8 三恵ビル 〒101-0064

電話 03-3294-7068（代） 振替 00100-5-164430

印 刷 三和印刷+大竹美術

製 本 松栄堂製本所

©Kitajima Mitori 2004 ISBN 4-89373-989-1 (1788)